

センターだより

第36号

荒砥

発行日：平成30年3月22日

発行所：荒砥地区コミュニティセンター

Tel 85-0260

Fax 85-0263

～新しい地域共同体の未来への創出に向けて～

3月11日、荒砥地区防災フォーラム開催

荒砥地区防災宣言

宣誓

私たち荒砥地区民は、
過去の経験と先人の思いを胸に刻み、
災害への恐れと自然への敬いのこころを忘れず、
これから起これ得る各種災害に向かい合うときに備え、
勇気と郷土愛をもって防災への意識と知識・技術を高め、
大切な家族や地域を守るよう努めることを誓う。

防災目標

- 1 災害は、今すぐにでも起こることを忘れません。
- 2 過去の災害を風化させることなく、先人の知恵を学びます。
- 3 家族・地域で防災についての話をする機会を設けます。
- 4 自分の安全は、自分で守ります。
- 5 要支援者を守り、全ての人が犠牲になることが無いよう努めます。
- 6 自助・近助・共助を基本理念に、「お互い様の心」で取り組みます。

(※ 近助：隣組単位程度の規模での助け合い)

この防災宣言は平成29年度荒砥地区防災フォーラムに於いて採択されました。
この宣言を通じ、荒砥地区の皆さんが防災への関心を持ち、今後の地域防災活動に役立てて頂く事で、
地区内より災害の犠牲者を出す事の無いよう希望するものです。

平成30年3月11日 荒砥地区防災フォーラム実行委員会

忘れないその時のために・・・災害の記憶から学ぶ今後の防災

当日、百八十名が見守る中、あれから五十年・・・羽越水害の体験談を菖蒲区長、高橋秀昭さんに発表していただき、東日本大震災語り部講話は、南三陸志津川のボランティアガイドの佐藤正文さんに、震災で学んだことや被災地の現状を語っていただきました。炊き出し講習会、防災に関する書道や川柳の展示、鎮魂と希望の灯、そして、この事業を通じて、左記の荒砥地区防災スローガンを、各分館へ分館長をとおして贈呈されました。

荒砥地区防災フォーラム

3月30日（金）まで中央公民館に活動報告を展示をしていますのでぜひご覧ください。

防災をテーマに展示



平成29年度 荒砥地区コミセンの事業報告

- ・手づくりキャンドルを準備
- ・文化教養学級
- ・げんき講座
- ①荒砥の名所を散策しよう
- ②歴史の町あらとバスツアー
- ・春の寄せ植え教室
- ・苔玉づくり教室
- ・ぼかしつくり教室
- ・エコドライブ教室
- ・子ども学級（たくまぐらぶ）
- ・あらと子ども料理教室
- ・グラウンドゴルフ交流
- ・親子クリスマスケーキ作り
- ・女性学級
- ・お盆料理教室
- ・つまみ細工教室
- ・お正月料理教室



- ★学級・講座事業*
 - ・文化教養学級
 - ・げんき講座
 - ①荒砥の名所を散策しよう
 - ②歴史の町あらとバスツアー
 - ・春の寄せ植え教室
 - ・苔玉づくり教室
 - ・ぼかしつくり教室
 - ・エコドライブ教室
 - ・子ども学級（たくまぐらぶ）
 - ・あらと子ども料理教室
 - ・グラウンドゴルフ交流
 - ・親子クリスマスケーキ作り
 - ・女性学級
 - ・お盆料理教室
 - ・つまみ細工教室
 - ・お正月料理教室
- ★総務企画部会
 - ・三大事業と役員研修の実施
 - ★生涯学習部会
 - ・あじさい祭り協力
 - ・荒砥バスツアーと芋煮会
 - ★軽スポーツ部会
 - ・ヨガ教室
 - ・ウォーキング教室
 - ・スポーツ講習会
 - ★生活安全推進部会
 - ・防災フォーラム
 - ・外郭団体*
 - ・スポーツ振興会
 - ・子ども会育成会
 - ・防犯協会
 - ・交通安全対策協議会
 - ・地域づくり（学社連携）*
 - ・交番協会
 - ・地域づくり（学社連携）*
 - ・交番協会



男性学級（男の料理教室）
・中華料理のお惣菜に挑戦

高齢者学級（ことぶき学級）
・開級式（歌謡と漫談）

・冬は水炊きに挑戦
・日帰り研修旅行（東松島市）

・グラウンドゴルフ交流
・わらを使った工芸教室

・輪投げ練習会
・シニア輪投げ大会

・歌謡教室
・閉級式（長井歌謡クラブ）

■各部会の活動
・生涯学習部会
・あじさい祭り協力
・荒砥バスツアーと芋煮会
・軽スポーツ部会
・ヨガ教室
・ウォーキング教室
・スポーツ講習会
・生活安全推進部会
・防災フォーラム
・外郭団体*

・スポーツ振興会
・子ども会育成会
・防犯協会
・交通安全対策協議会
・地域づくり（学社連携）*

・交番協会
・地域づくり（学社連携）*

・交番協会
・地域づくり（学社連携）*

荒砥地区スポーツ振興会

【平成29年度 事業報告】

2月24日のスポーツ講習会をもって、予定された事業がすべて終了しました。ご協力をいただいた役員の方々、事業に参加してくださいました地域の皆様、1年間ありがとうございました！

(敬称略)

第33回 ビーチボールバレー大会	5/21	①仲町ぶるぶる ②横町おとめず ③川下 ④貝生withガール
第35回 ソフトボール大会	5/21	(青年)①菖蒲 ②NAKAMATI ③出来町若チーム (壮年)①貝生 ②出来町チーム ③仲町鉄人
第16回 ソフトバレーボール	6/25	①仲町Cチーム ②仲町Bチーム ③横町ワイワイ会
第21回 グラウンドゴルフ大会	7/16	Aクラス (団体) ①笑友会A ②笑友会B ③福寿会A (個人) 男子 ①伊藤信良 ②成原政只 ③横山庄一 女子 ①土屋重子 ②安達よし子 ③弦木ミネ Bクラス 雨天中止
第45回スポーツレク大会	9/3	①川下地区 ②仲町区 ③貝生区 ④荒砥1区 ⑤荒砥2区
第63回 町誕生記念駅伝競走大会	10/8	荒砥チーム 第1位
第34回 卓球大会	11/12	(団体) 男子 ①山海高芳 ②1区チャンピオンズ ③team 4 (出来町) シニア ①出来町B ②新町A ③出来町A (個人) 経験者 ①山口良弘 ②山口 順 ③高橋 隆行 未経験者 ①竹田雅彦 ②横山涼吉 ③仲島 宏一
スポーツ講習会	2/24	・フラバールバレー・ボール



育ちざかりの時期ですので、お腹いっぱい食べて大満足の様子でした。いつもは見せない姿もちらりと見え、やかにみんな元気に楽みました。役員の方にもご協力いただき助かりました。

横町は、12世帯で活動しています。学校とは違う地域の方々と様々な活動を通じての子どもたちの交流。それに親同志の交流など実りある一年間にしたいものだと思っています。
今年は、天童市の総合運動公園プールとバイキング昼食でした。梅雨明けしなかつた7月30日、若干肌寒かったけれども、子どもたちは、元気良く遊んでいました。小学校1年生から中学生までの参加で、幅広い学年で楽しい交流ができました。プールで遊んだ後は、バイキングレストランです。

横町

横町子ども会人数
小学生 11名
中学生 6名
世帯数 12戸

会長 佐藤 英人
副会長 山口 陽一郎
芳賀 誠

わが町の子ども会育成会

ことぶき学級 閉級式



子どもと一緒、地域と一緒に、学校と一緒に
2月24日、各子ども会育成会の正副会長さんが今年度の活動を振り返りました。先日の研究集会での仲町4の会長さんの発表を聞き、少子化問題を解決するには、各単会の合同での活動も考慮していく必要があるのではないかと話し合いました。

笛・太鼓・獅子舞が大好きです！



3月4日、荒小6年生の修了式を行い、6年生4名には、修了証が手渡されました。来賓の神社総代・荒砥小齋藤校長・区長に見守られて、練習の成果を披露すると、「今後も地域伝統文化を頑張って引き継いでほしい」と、激励の言葉をいただきました。

あとがき・・・
荒砥地区防災フォーラムの時、防災関連の作品を募集したところ多くの応募をいただきました。作品を、中央公民館に3月30日まで展示しておりましたので、どうぞご覧いただきたいと思います。今年度も多くの方々にご協力いただき、本当にありがとうございました。今後とも皆さんのご要望に応えできるコミセンであります。お応えできるコミセンであります。本当にありがとうございます。辺りの木々の若芽や暖かさで、春の足音を楽しみたいものです。

竹田伊

歌に踊りにフラダンスに花嫁まで



歌に踊りにフラダンスに花嫁まで
3月9日、華を添えていただいたのは、長井歌謡クラブ15名の舞踊やフラダンス。懐かしい歌に本物の花嫁まで登場し皆さん大喜びでした。最後に「北国の春」を合唱し、今年度1年間を振り返りとても楽しい閉級式となりました。

新種目・・・フラバールバレーボール



2月24日、スポーツ振興会の役員研修で、スポーツ推進員より、軽スポーツとして注目されている、フラバールバレーボールを教えていただきました。未経験者でも楽しめるこのスポーツを、来年度から取り入れてみようということで、熱心に講習を受けていました。

スポーツ講習会

子獅子舞育成保存会

(元気わくわく教室) 介護予防教室事業のご案内

年齢を重ねてもいつまでも元気で、いきいきと充実した毎日を送るため、体力筋力向上と、認知症予防にもなる体操を定期的に行います。

- ★対象 65歳以上の方（支援や介護が必要のない方）
 - ★場所 荒砥地区コミセン
 - ★期間 4月5日（木）から週1回木曜日
※1年間通して週1回参加可能な方
 - ★時間 午後1時30分～3時
 - ★講師 町総合型地域スポーツクラブ「R O * K U」
 - ★利用料金 1回200円。（送迎なし）
 - ★申込み 3月29日（木）まで町地域包括支援センター係へ
 - ★定員 20名（先着順）
- *担当：白鷹町地域包括支援センター係 * ☎ 86-0112